

国際交流と海外調査

ブラジル訪問団

7月21日にブラジルサンパウロ州においてブラジル日本移民110周年記念式典が、同24日にはブラジル鳥取県人会創立65周年記念式典が開催され、福岡副議長を団長に3名の議員が参加した。ブラジル日本移民110周年記念式典は、日本からは、秋篠宮眞子内親王殿下及び18県の知事や議長等が出席し、盛大に執り行われた。また、ブラジル鳥取県人会創立65周年記念式典にも出席したほか、第二アリアンサ鳥取村や本県関係の日系企業などを訪問した。この訪伯で、ブラジルにおける日系人や日本人に対する社会的評価の高さを実感するとともに、これらを強みに、経済的交流の裾野を広げながら更なる日伯交流の好循環につなげていく取組みの必要性を強く感じた。



ベトナム訪問団

10月22日から26日まで安田議員を団長に4名の議員をベトナム社会主義共和国へ派遣し、外国人の人材活用のあり方をはじめ、県産食品の販路拡大や、観光誘客の可能性等についての調査を行った。



技能実習のための教育センターをはじめ、日本産食品を取り扱う商社、在ホーチミン日本国総領事館、ジェットロホーチミン事務所、日本政府観光局ハノイ事務所等を訪問し、日本語教育の状況、日本産食品の販売状況、訪日観光客の動向等について調査を行った。

ベトナムと本県とは、今後も人材交流をはじめ、経済、観光などの幅広い分野で、さらに交流や連携を深められる可能性が十分にあると感じた訪問であった。

香港訪問団

10月24日から27日まで広谷議員を団長に3名の議員を香港へ派遣し、本県産品の販売やインバウンド観光の振興、現地での県内企業の活動の可能性等について調査を行った。



ジェットロ香港事務所、香港貿易発展局では、現地の経済情勢や香港での日本産品に対する評価などについてお話を伺った。併せて、イオンスタイルコーンヒル店を訪れ、販売状況を調査した。また、本県へのインバウンド観光振興について、EGLツアーズ社や日本政府観光局香港事務所でも最新状況を伺うとともに、今後の取り組みについて意見交換を行った。最後に、世界有数の技術革新の中心地となっている広東省深セン市を訪問し、IT技術の活用状況を調査した。香港や深セン市などでは今後も更なる経済発展が見込まれる。県議会としても、引き続き関心を持っていきたい。

台湾訪問団

10月31日から11月3日まで藤縄議員を団長に4名の議員を台湾へ派遣し、本県における観光産業の振興、県産品の輸出拡大及び教育水準の向上等を図るための調査を行った。また、11月2日には本県と台中市との友好交流協定締結式典に立会した。



台湾日本関係協会、日本台湾交流協会台北事務所、台中市立沙鹿国民中学、台中市温泉観光協会、裕毛屋台中崇徳店、九二一地震教育園区、台中フローラ世界博覧会会場などを訪問し、定期便就航に向けての観光交流のさらなる促進、台湾の中学校における英語教育の現状、牛肉等の県産品の輸出促進、防災教育の取組等の最新の動向について調査し、意見交換を行った。

今後とも交流を一層拡大するとの認識を関係各位と共有し、台湾とのさらなる関係発展の礎となる有意義な訪問とすることができた。